

令和6年度京都府機能訓練指導員等研修会開催要領

1 目的

機能訓練指導員として必要な生活維持期にある利用者の生活の充実に繋がるリハビリテーションの視点や知識の習得による機能訓練指導員の資質向上(人材育成)及び多職種連携による利用者の生活の質向上をめざすリハビリテーション体制づくりを推進する

2 ねらい

- (1) 機能訓練指導員が日常生活の中でみるべきポイントを学び、気づくことで実践につなげることができる
- (2) 機能訓練指導員が介護職等に日常生活の中でみるべきポイントを伝えるための視点を学ぶことで介護職等と連携しながら施設全体として取り組むことができる。
- (3) 機能訓練指導員としての日頃の活動の悩み・不安や疑問等が解決・緩和でき、自信を持って今後の業務や活動に取り組むことができる
- (4) 京都府の支援策を知り、今後の業務や活動に活かすことができる

3 主 催

京都府（リハビリテーション支援センター）

4 協 力

一般社団法人京都府老人福祉施設協議会、一般社団法人京都市老人福祉施設協議会

5 日 時

令和6年9月13日（金）14：00～16：00（受付13：00～）

6 開催方法

オンラインでのWEB開催（ZOOM 利用）

ZOOM を利用した Web 開催とし、当日ライブ配信での講演に加え、事前に参加者から質問を受け、それに対し講師等に回答して頂き、疑問点や解決方法などを参加者全員で共有する。

7 対象者

- (1) 介護老人福祉施設等の機能訓練指導員（看護職員、柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、鍼灸師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）
- (2) 介護老人福祉施設等でリハビリテーション提供に携わるリーダー的な立場にある方、施設長等

8 内 容

テーマ「食事のポイントを知ろう～姿勢から考える日々の関わり～」(仮)

- (1) 講演「ずっと食べられるためにできること～日々の過ごし方や食事の姿勢への関わり～」

講師：社会福祉法人 市原寮 介護老人福祉施設花友しらかわ

主任 衛生管理者 機能訓練指導員（理学療法士） 松本 哲郎 氏

大阪河崎リハビリテーション大学・大学院

講師（言語聴覚士） 芦塚 あおい 氏

(2) 質疑応答「食事にむけた日々の関わりについて疑問に答える

～こんなときどうしたらいい? どうしている?～(仮)」

回答者: 社会福祉法人よつば会 特別養護老人ホーム夕凧の里

施設長(理学療法士) 高橋 洋平 氏

社会福祉法人大樹会 地域密着型特別養護老人ホーム やすらぎの郷

機能訓練指導員(作業療法士) 末村 亜紗美 氏

社会福祉法人同和園 リハビリ室

室長 機能訓練指導員(理学療法士) 藤田 光生 氏

社会福祉法人積慶園 特別養護老人ホーム 山科積慶園

機能訓練指導員(柔道整復師) 岡本 高志 氏

(3) 京都府リハビリテーション訪問・相談事業について

京都府リハビリテーション支援センター

9 参加費

無料

10 申込み方法(事前申込み要)及び締切

(1) 申込方法

申込フォームまたは E-mail からの申込み

(注) 同一施設で1 端末から複数名申し込みの場合は、申込時にその旨と参加者全員分の氏名を記載すること

(2) 申込み締切

令和6年8月30日(金)

(3) その他

申込み後、令和6年9月11日(水)までに研修に入るための zoom の URL を指定のメールアドレスに送信する